

質問に対する回答書

入札参加者様

医療局病院経営本部病院経営課担当課長

工事名 旧横浜市立市民病院解体工事

上記工事の設計図書に関して質問がありましたので、次のとおり回答します。
なお、質問内容については提出を受けた質問書の原文のままです（補足を除く）。

番号	図面 番号	質 問	回 答
	入札説明 書	—	令和4年3月2日 入札説明書について改訂版をホームページに掲載しました。(3(1)ア(7)c監理技術者資格者証の写し等、13(4)監理技術者資格者証の写し、14(3)ア・ウ配置技術者の届出関係、14(8)指名停止関係)改訂後の入札説明書をご確認ください。
1	A10-09	工程表で保育棟、旧活性汚泥棟、管理棟、にアスベスト処理がありますが、それぞれ部位、数量が不明です、ご指示ください。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。
2		南病棟、東病棟、西病院、がん検診センターは杭抜き無として宜しいでしょうか。	その通りです。
3		緩和ケア病棟、保育棟、旧活性汚泥棟、は撤去すべき杭は無いとして宜しいでしょうか。	擁壁(緩和ケア病棟北側)及び地下オイルタンク基礎杭は引抜きとし、それ以外はDL=36.0より上部の杭は全て解体・撤去し、DL=36.0より下部の杭は残置します。
4	A10-06	図面凡例に埋め戻し範囲(土)とありますが、書き込み表示ありません。対応ご指示ください。	南、東、西棟及びがん検診センター部分の、DL=36.0~38.0の土の埋戻しは、本工事の対象外です。
5		各棟の直接仮設、内部足場の存置期間の記載がありません、教えて下さい。	各棟とも、1㎡あたりの存置期間は脚立足場20日、枠組棚足場25日で計上しています。
6		がん検診センターの防音パネルの存置期間が10.5か月ですが、足場の期間は5か月です、5か月の間違いではありませんか。	工事積算内訳書の通りです。(存置期間は10.5か月です。)
7		共通仮設費、仮設鉄板敷に運搬費の記載がありませんが含むものと考えて宜しいでしょうか。	その通りです。
8		国道1号線付近に配置する誘導員は資格者の(A)はないでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。(国道1号への配置は計画しておりません。)
9	A0-09	特記仕様書/3解体施工/1浄化槽、排水層の汚水・汚物等 「汚物等の事前回収、洗浄、消毒済」とは、当工事が着工する前に、別途工事にて躯体以外の異物等が撤去されているということでしょうか。埋戻し前の躯体確認において、汚水・汚物等は無く、当工事での清掃等の作業は無い前提でよろしいでしょうか(工事積算内訳書に該当項目無し)。	その通りです。
10	A0-09	特記仕様書/6石綿~/4施工調査 石綿含有調査済の結果を提示願います。調査対象物と石綿含有結果の情報が施工検討に必要です。	石綿含有調査の結果は、図面(仕上表)に示しています。内部仕上については、表中「石綿有無」欄に○印で示しています。

11	A0-09	特記仕様書／6石綿～／4施工調査 追加の石綿含有調査対象は、50か所を想定していますが、具体的な調査対象を御指示下さい。	具体的な追加の調査計画については、監督員との協議により決定します。
12	A0-11 A0-19	特記仕様書／残置躯体の高さ 残置躯体は、「DL=36より下部まで」と指示がありますが、側溝の水勾配を数値で指示をください。その側溝の水勾配を確保するため、DL=36より下げ解体をする必要があります。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 A0-13～16敷地断面図の通り、隣棟間の山留は残置した状態を正とします。
13	A0-11	特記仕様書／7施工時試験 施工時の締固め試験は、規格値X3、X6、X10を基に判定がなされますが、その規格値は、状況に合わせて施工者が選択してよろしいでしょうか。	その通りです。
14	A0-11	特記仕様書／3材料試験 材料試験は、「埋戻し着手時に1回」と指示がありますが、「製造着手時に1回」と読み替えてよろしいでしょうか。埋戻し着手時は、「6再生コンクリート材の埋戻し」に記載があります。	図A0-11特記仕様書(コンクリート再生材埋戻しに関する)3(1)に記載の通りです。
15	A0-11	特記仕様書／4残置地下躯体の確認・記録 「DL=36より上部の躯体解体撤去後、残置躯体を確認する」とは、具体的な確認項目を指示願います。	図A0-11特記仕様書(コンクリート再生材埋戻しに関する)4に記載の通りです。
16	A0-11	特記仕様書／4残置地下躯体の確認・記録 「残置躯体上のコンクリート塊、異物等は可能な限り取り除く」とは、取り除く具体的な基準、対象物は何でしょうか(工事内訳書に撤去作業に関する労務項目無し)。	図A0-11特記仕様書(コンクリート再生材埋戻しに関する)3(1)ア、4及び工事積算内訳書に記載の通りです。
17	A0-11	特記仕様書／4残置地下躯体の確認・記録 残置する躯体に設ける水抜き穴は、雨水や地下水が残置躯体の内外を、自由に往来させるのが目的でしょうか。	その通りです。
18	A0-11	特記仕様書／4残置地下躯体の確認・記録 水抜き穴は、50m ² につき4か所の間隔で削孔する指示がありますが、全体締固め面積約8,400m ² /50m ² ×4か所=約672か所設けると考えてよろしいでしょうか。	水抜き穴は、地下躯体残置部分の底盤及び側壁に設置します。 数量は、工事積算内訳書に記載の数量(合計1780か所)を計上しています。
19	A0-11	特記仕様書／4残置地下躯体の確認・記録 水抜き穴には、埋戻し材が流出しないように金属メッシュを設置するように指示がありますが、材質やピッチ、厚さなど具体的な金属メッシュの仕様を御指示下さい(工事内訳書に該当項目無し)。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 図A0-11特記仕様書(コンクリート再生材埋戻しに関する)4の「開口部には再生材が流出しないよう、金属メッシュを設置する。」は適用しません。
20	A0-11	特記仕様書／6再生コンクリート材の埋戻し 埋戻し日ごとに材料の振るい分け試験を行い、粒度分布を確認する目的は何でしょうか。振るい分け試験は、製造時の外部試験で実施済(3材料試験)なので、2度目の試験となります。	コンクリート再生材の品質管理(振るい分け試験)については、外部試験機関(第三者)による1000m ³ ごとの試験と、施工者による埋戻し作業日ごとの現場試験を計画しています。

21	A0-19	工事完成敷地図：再生砕石で埋め戻した範囲には、透水シートで被覆する指示がありますが、素掘り側溝上には、防水シートを被覆する指示がありません。降雨時、双方が重なっている範囲の雨水は、側溝内の雨水だけが側溝で排水され、透水シート上の雨水は、再生砕石内に透水する計画として理解してよろしいでしょうか。	その通りです。
22	A0-19	工事完成敷地図：残置する山留の内側は、周辺地盤よりレベルが低くなり、敷地全体の釜場の役目を担いますが、山留内側の仕上げレベルはDL=36.0としてよろしいでしょうか。そこに、素掘り側溝を勾配で排水するように設ければよろしいでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 A0-13~16敷地断面図の通り、隣棟間の山留は残置した状態を正とします。
23	A10-09	解体工事工程表：外構工事等の時期は、ステップ7、8としていますが、工事積算内訳書の⑨外構解体工事の中には、埋設配管や庇など、山留施工前や建物と共に解体すべき内訳の記載があります。外構解体工事は、ステップ1から適切な時期に行ってもよろしいでしょうか？	具体的な工事計画は監督員との協議によります。
24	A10-10	仮設計画図：既設の仮囲いは、H=3mとして「そのまま使用」と指示がありますが、実際の現地にはH=2mの仮囲いが設置されています。追加で新設する仮囲いを指示通りにH=3mで設置すると、既存の高さ形状と馴染みません。新設は、H=3mの仮囲いに全て交換、設置でよろしいでしょうか。その場合、既設の2m仮囲いの処分方法の指示も併せてください。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 既設(H=2m)と新たに設置する仮囲い(H=3m)が混在していますが、具体的な仮囲い計画は後続工事への引継ぎ計画をふまえて協議の上決定します。
25	構造図全般	柱状図が確認できず、地下水位の状況が分かりません。地下水位の情報が分かる資料がありましたら、提示をお願いします。	別紙1を参照してください。
26	P33他	南棟(他棟共通)：土工事の山留は、設置期間9か月としたリース扱いとして記載があります。一方、敷地断面図解体後(図A0-18)には、「山留残置」と記載があります。引き渡し時の姿は、「山留残置(買取)」として内訳書を読み直してよろしいでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。(工事積算内訳書記載の設置期間の損料を計上) 「別途(基盤整備工事)にて撤去」と記載のある山留は後続工事へ引継ぐ計画のため、詳細は監督員との協議により決定します。
27	P33他	南棟(他棟共通)：土工事の山留支保工は、設置期間3か月としたリース扱いとして記載があります。一方、敷地断面図解体後(図A0-18)には、「切梁残置」と記載があります。引き渡し時の姿は、「切梁残置(買取)」として内訳書を読み直してよろしいでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。(工事積算内訳書記載の設置期間の損料を計上) 「別途(基盤整備工事)にて撤去」と記載のある山留は後続工事へ引継ぐ計画のため、詳細は監督員との協議により決定します。

28	P33他	南棟（他棟共通）：土工事の山留に必要な安全施設等（手すり、昇降、点検通路）の項目がありません。また、直接仮設工事にも土工事用の足場・安全施設等の項目がありません。さらに、工事完成敷地図（図A0-19）にも安全施設等の記載はありません。以上より、引き渡し時の姿は、安全施設等が一切無しとしてよろしいでしょうか。	現場説明書12（3）イ（工事積算内訳書を優先）によります。
29	P33他	南棟（他棟共通）：土工事の項目には、清掃等の労務項目が一切ありません。一方で、特記仕様書には、「埋戻し前、残置躯体上の異物等は、可能な限り取り除く」と指示があり（図A0-11）、解体状況によっては、相当な手間・労務がかかることも予想されます。内訳書を優先して、上部躯体の解体後、清掃等をしないで残置躯体の確認を行う方針でよろしいでしょうか。	現場説明書12（3）イ（工事積算内訳書を優先）によります。
30	P33他、97、193	南棟（他棟共通）、外構、共通仮設費：残置する躯体には、水抜き用の開口を設け、そこから埋戻し材が流出しないように、金属メッシュを設置する指示がありますが（図A0-11）、それに関係する項目が見当たりません。金属メッシュは、設置しない方針でよろしいでしょうか。	現場説明書12（3）イ（工事積算内訳書を優先）によります。 図A0-11特記仕様書（コンクリート再生材埋戻しに関する）4の「開口部には再生材が流出しないよう、金属メッシュを設置する。」は適用しません。
31	P33他、97、193	南棟（他棟共通）、共通仮設費：再生コンクリートの埋戻し時の振るい分け試験が費目にありません。特記には、埋戻し日ごとに試験を実施する指示がありますので（A0-11、6再生コンクリート材の埋戻し）、統一した指示をお願いします。	工事積算内訳書P193「コンクリート再生材の品質検査」及び公表単価一覧表（参考図書）P13の通りです。
32	P193	仮囲いは、「設置期間27か月」とリース扱いの記載になっています。一方、工事完成敷地図（図A0-19）の仮囲いは、「残置」とあります。内訳書は、工事完成敷地図を正として、「仮囲い残置（買取）」に読み直してよろしいでしょうか。	現場説明書12（3）イ（工事積算内訳書を優先）によります。 既設（H=2m）と新たに設置する仮囲い（H=3m）が混在していますが、具体的な仮囲い計画は後続工事への引継ぎ計画をふまえ協議の上決定します。
33	P193	仮囲い盛替え手間の数量は、222mとあります。これは、現在設置されている高さ2mの仮囲い設置長さの数量でしょうか。また、その盛替えの手間は、現状の高さ2mの仮囲いを高さ3mの仮囲いに一旦取り替え、引渡す際には、元の高さ2mの仮囲いに復旧するまでの一連の作業が対象でしょうか。	現場説明書12（3）イ（工事積算内訳書を優先）によります。（盛替え手間は高さ3mの仮囲いを計上しています。） 既設（H=2m）と新たに設置する仮囲い（H=3m）が混在していますが、具体的な仮囲い計画は後続工事への引継ぎ計画をふまえ協議の上決定します。
34	P193	アスベスト含有調査は、調査箇所を50か所としています。具体的な調査対象は何でしょうか。もしくは、調査済の対象物を提示願います。	石綿含有調査の結果は、図面（仕上表）に示しています。内部仕上については、表中「石綿有無」欄に○印で示しています。 具体的な調査計画については、監督員との協議により決定します。
35	P193	調査・検査項目には、既存躯体のコンクリート圧縮試験がありません。既存コンクリートの圧縮強度は、設計強度が100%以上発現していることを前提として、施工してよろしいでしょうか。	その通りです。

36	P193	調査・検査項目には、放射線量の調査がありません。既存コンクリートには、放射線の汚染は無いことを前提として、施工してよろしいでしょうか。	その通りです。 なお、放射線施設の使用廃止後の措置として、汚染検査及び除染作業は実施済みです。
37	P33他、97、193	共通：測量の費目がありません。残置躯体は、埋め戻す前に確認をする必要がありますが、測量をせずに確認と記録を行う方法を指示願います。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。図A0-11特記仕様書(コンクリート再生材埋戻しに関する)4(残置地下躯体の確認・記録)では測量は想定していません。
38	P33他、97、193	共通：墨出の費目がありません。残置躯体は、DL=36.0のレベルまで解体する必要がありますが、素掘り側溝は、所定の位置に水勾配を確保して施工する必要があります。それらの作業方法を指示願います。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 具体的な作業方法は監督員との協議によります。
39	P97-102	⑨外構解体工事：建築、電気設備、機械設備の内訳には、アスベスト処理の記載がありません。事前の調査結果を基に、外構の埋設配管材等には、アスベストが含有していないものとして、よろしいでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 なお、事前調査では外構の埋設配管材の石綿含有調査は行っておりません。追加調査については監督員との協議によります。
40	P3、5	現場説明書8別途工事に同時並行で施工される別途工事はありませんとの記載ですが、現場説明書12施工条件の明示内容(1)工程項目ア本工事に近接ないし競合している工事として、産業廃棄物処分委託、土壌汚染対策対策工事、基盤整備工事が記載されています。 産業廃棄物処分委託、土壌汚染対策対策工事、基盤整備工事は旧横浜市立市民病院解体工事と同時並行で施工される別途工事だが、技術資料、入札書、工事費内訳書には別途工事を含まないものとして宜しいでしょうか？	その通りです。
41	A0-13 A0-17 S5-01	緩和ケア病棟、管理棟の、杭は残置で基礎迄全て撤去として宜しいでしょうか。	擁壁(緩和ケア病棟北側)及び地下オイルタンク基礎杭は引抜きとし、それ以外はDL=36.0より上部の杭は全て解体・撤去し、DL=36.0より下部の杭は残置します。
42	A0-17 S6-02	保育棟は、残置する杭や躯体は無く基礎迄全て撤去として宜しいでしょうか。	その通りです。
43	A0-13 S8-01	旧活性汚泥槽は、既存杭なし、躯体は全撤去として宜しいでしょうか。	その通りです。
44	工事内訳書	南病棟、東病棟、がん検診センターの機械設備にRI排水処理設備の項目がありますが、配管を含め全て放射線の除染作業が済んでいると考えてよろしいでしょうか。	その通りです。 放射線施設の使用廃止後の措置として、汚染検査及び除染作業は実施済みです。
45		工事内訳と図面が不整合の場合、工事内訳を正と考えてよろしいでしょうか。質疑回答、内訳、図面の優先順位をご教示ください。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 優先順位は、横浜市建築局建築工事特則仕様書(令和元年6月)1.2(設計図書等の優先順位)によります。

46	入札説明書	<p>「12 契約金の支払い方法」についてご教示ください。</p> <p>前払金については入札説明書には「契約期間中の各会計年度の出来高予定額の10分の4以内の額を支払う」という記載ですが、横浜市医療局経営本部公共工事前払金に関する規定には「土木建築に関する工事については請負代金額の4割を超えない範囲」と記載されています。今回の工事ではどちらが適用されますか？</p>	<p>前払金については、入札説明書「12 契約金の支払方法」記載の通り、本件工事の請負契約締結時に別途定める、契約期間中の各会計年度の出来高予定額の10分の4以内の額とします。</p>
47	入札説明書	<p>・請求時期及び請求回数についてご教示ください。</p> <p>「中間前払金は前払金に追加して各会計年度の出来高予定額の10分の2以内の額を支払う」という記載がありますが、請求時期は以下のタイミングでよろしいでしょうか？</p> <p>・また、「契約金の部分払いの回数は4回以内とする」という記載がありますが、前払金・中間前払金・竣工時金を合わせて上限4階までの支払いという理解でよろしいでしょうか？</p> <p>例、40億円（工期：令和4年5月～令和6年7月）とした場合 契約時の前払金 16億円（40億×4/10、令和4年5月請求） 中間前払金 10億円 竣工時金 9億円（上記の残額。令和6年7月請求） （予定出来高20億円の場合、20億×1/2=10億円、令和5年3月請求） 中間前払金 5億円 （予定出来高10億円の場合、10億×1/2、令和6年3月請求） 竣工時金 9億円（上記の残額。令和6年7月請求）</p>	<p>・「12 契約金の支払方法」(2)記載の中間前払金は、入札説明書記載のとおり、契約期間中の各会計年度の出来高予定額の10分の2以内の額を支払います。請求可能時期は横浜市医療局病院経営本部公共工事前払金に関する規定に従います。</p> <p>・入札説明書「12 契約金の支払方法」(1)(2)記載の前金払及び中間前払金は、部分払の回数には含みません。</p>
48	入札説明書	<p>・支払日についてご教示ください。</p> <p>前払金は横浜市医療局経営本部公共工事前払金に関する規定第5条に請求書受理後14日以内の支払い、と記載がありますが、中間前払金及び竣工時金は請求書受理後何日以内のお支払いとなりますか？</p>	<p>中間前払金は、病院事業管理者が適法な請求書を受理した日から起算して、14日以内に支払います。</p> <p>工事完了後の請負代金の支払は、病院事業管理者が適法な請求書を受理した日から起算して、40日以内に支払います。</p>
49	総合評価実施要領書	<p>着工月についてご教示ください。</p> <p>本計画の工事の仮着手日をご教示ください。図面（A10-09/解体工事工程表）ではトータル27か月の記載がございます。完成期限 令和6年7月末から逆算しますと令和4年5月が仮着手日という理解でよろしいでしょうか？</p>	<p>その通りです。</p>
50	総合評価実施	<p>今回の評価方式は総合評価簡易型結集型（構成会社も評価対象）にて実施されるという理解でよろしいでしょうか？</p>	<p>「横浜市総合評価落札方式ガイドライン2021年4月版」に記載の技術力結集型JVの評価となります。なお、採点対象については、同ガイドラインP14「4（4）イ（イ）入札参加条件が共同企業体（JV）の場合の評価」によります。</p>
51		<p>産業廃棄物処分費は実施数量にて増減対象となるのでしょうか。</p>	<p>条件変更については工事請負契約約款19条によります。</p>

52		有価物（スクラップ代）の単価はスライド対象となるのでしょうか。ご教示ください。	物価の変動に基づく請負代金額の変更については、工事請負契約約款第26条によります。
53		建物内部の現地調査は可能でしょうか。	事前の現地調査はできません。
54		電気、ガスなどの引き込みは部は切り離し済と考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
55		現場説明書P6に『敷地東側及び北側前面道路は大型貨物自動車等通行止めとなっています。』と記載がありますが所轄警察と協議の上、解除できた場合は大型車を使用可と考えてよろしいでしょうか。	現場説明書12 (3) イ（工事積算内訳書を優先）によります。（規制解除を前提としています。）
56		仮設計画・工程計画は当社で検討した計画の費用を工事積算内訳書に記載し、入札に参加してもよろしいでしょうか。	現場説明書12 (3) イ（工事積算内訳書を優先）によります。（仮設計画図（参考図）に基づき計上しています。）
57		解体工事ステップ図に仮囲い、シートゲートは工事完了時に残置と記載があるが仮設材料は納品すると考えてよろしいでしょうか。	現場説明書12 (3) イ（工事積算内訳書を優先）によります。 具体的な仮囲い計画は後続工事への引継ぎ計画をふまえ協議の上決定します。
58		工事積算内訳書の各棟毎の内訳に記載の「異物混入処理 現場コンクリート再生材150m3毎」の内容をご提示ください。	解体躯体の混入異物を除去する作業です。別紙2を参照してください。
59	A0-11	図面番号A0-11に記載のとおり、異物混入率は、異物全体の質量比が2.0%以下を確認すればよろしいでしょうか。	その通りです。
60		当該敷地内の地盤調査報告書等の土質情報をご教示ください。	別紙1を参照してください。
61		南病棟、東病棟、西病棟、がん検診センターにおける土工事に「水替費 2か所」とありますが、参考明細数量をご教示ください。	別紙2を参照してください。
62		予定価格に採用した公共建築工事共通費積算基準は、共通仮設費率、および現場管理費率については新営建築工事、新営電気設備工事、新営機械設備工事、昇降機設備工事を使って算定していると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	本工事は解体工事であり、新営工事の共通仮設費率、現場管理費率は適用されません。適宜必要な金額を計上してください。
63	A10-04	図面番号A10-04 解体工事ステップ図4、建物の解体（特に南病棟）は、地上からの解体を採用していると考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
64	A10-04	図面番号A10-04 解体工事ステップ図4、地上解体を採用されている場合、地下部がある建物の1Fスラブ上に解体重機を設置することとなりますが、地下部に強力サポートの設置の計画はされているのでしょうか。地上部とりこわし工事費に含まれると考えてよろしいでしょうか。	現場説明書12 (3) イ（工事積算内訳書を優先）によります。 支保工の類は見込んでいません。具体的な施工計画は監督員との協議によります。
65	A0-11	図面番号A0-11 コンクリート再生材埋戻しに関する特記仕様書、3. 材料試験 (1)ア「異物混入率の確認」ですが試験機関では試験が出来ないとの回答がありました（イ・ウ・エについては可能）現場での自主検査ととらえてよろしいでしょうか。	公表単価一覧（参考資料）は再生建材製造業者から見積を徴収しています。 試験は外部試験機関（第三者）によります。

66		基盤整備工事へ現場引継ぎの仮囲い及びシートゲート・山留は内訳にある期間で計上し、その後の撤去費、搬出費は含めないことでよろしいでしょうか。	現場説明書12 (3) イ (工事積算内訳書を優先) によります。 既設 (H=2m) と新たに設置する仮囲い (H=3m) が混在していますが、具体的な仮囲い計画は後続工事への引継ぎ計画をふまえ協議の上決定します。
67	現場説明書	0009現場説明書の敷地管理について年1回の樹木剪定はどの程度見ておけばよろしいでしょうか。A9-09外構図 (植栽計画図) においても記載がありません。	別紙明細一覧表 (参考図書) P146の通りです。
68	A0-19	図面番号A0-19において北側と東側仮囲い外に仮歩道 (アスファルト舗装) があります。仕様をご指示下さい。	現場説明書12 (3) イ (工事積算内訳書を優先) によります。
69	A0-19	A-19において仮設道路 (砂利敷) 750㎡は工場再生材と現場再生材どちらでしょうか。また、仕様をご指示下さい。	砕石による簡易舗装を想定しています。現場コンクリート再生材は想定していません。
70		バス停の移設は協議済でしょうか。	設計段階でバス事業者と事前協議を行っていますが、詳細は改めて協議が必要です。
71	A0-09	図面番号A0-09 ③解体施工 ③杭残置一部撤去 (DL=36.0より上部) とありますが工事積算内訳書P98、100で擁壁、オイルタンク杭引抜とあります。積算内訳書を正として考えてよろしいでしょうか。また引抜場合、引抜後の埋戻材は現場内で再生砕石製造時に発生する再生砂としてよろしいでしょうか。	擁壁 (緩和ケア病棟北側) 及び地下オイルタンク基礎杭は引抜きとし、それ以外はDL=36.0より上部の杭は全て解体・撤去し、DL=36.0より下部の杭は残置します。 杭引抜き後の埋戻し材は、流動化処理土を想定しています。
72		埋戻しですが、流動化処理土を併用して行うことは可能でしょうか。	図A0-11特記仕様書 (コンクリート再生材埋戻しに関する) に記載の通りです。
73		再生材製造時の品質管理ですが、六価クロムの溶出検査は必要でしょうか? 必要な場合、頻度、箇所 (棟毎など)、基準をご教示ください。	横浜市資源循環局産業廃棄物対策課との事前協議において、六価クロムの溶出検査は必要とされていません。
74	現場説明書	現場説明書、12 施工条件の明示内容 (1) 工程項目 ア 本工事に近接ないし競合して予定している工事が3件記載されていますが、具体的な作業内容、工程等ご提示願います。	現場説明書の通りです。 いずれの委託、工事も今後発注予定であり、工程等は未定です。また、土壤汚染対策工事は、現在調査中の土壤汚染調査結果によります。
75	A0-11	図面番号A0-11 3 材料試験 イ 振り分け試験に解体ガラを埋め戻しに使用する場合は『粒度分布がRC-40の範囲内であることを確認する。』と記載がありますがこちらは目安と考えてよろしいでしょうか。	外部試験機関による試験にて、RC-40 (規格) 粒度分布の確認が必要です。
76		現地の地盤調査柱状図 (水位の記載有るもの、平面位置を示した図面) を頂きたい。	別紙1を参照してください。
77		山留シートパイルは「買取」ですか、それとも「リース」でしょうか。リースの場合は引渡しまでのリース料のみ見積に含む (引抜・引取り費用は別途) でよろしいでしょうか。	現場説明書12 (3) イ (工事積算内訳書を優先) によります。 (工事積算内訳書記載の設置期間の損料を計上) 「別途 (基盤整備工事) にて撤去」と記載のある山留は後続工事へ引継ぐ計画のため、詳細は監督員との協議により決定します。
78		山留で、別途 (基盤整備工事) にて撤去の記載がない、緩和ケア病棟・旧活性汚泥層・外構部分のシートパイルは引抜・搬出を見込んでよろしいでしょうか。	その通りです。

79	A10-01～07, 19	躯体施工ステップ図(A10-01～A10-07)と工事完成敷地図(A09-19)と違い、各棟間に山留を打設しておりますが、工事完成敷地図では、記載がありません。解体後、引抜と考えてよろしいでしょうか。その際、各棟間の現状地盤からDL=36.0までの掘削、残土処分が発生しますが、明細に記載がありません。引抜部分と棟間の土の処理方法をご教授下さい。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 A0-13～16敷地断面図の通り、隣棟間の山留は残置した状態を正とします。
80	A3-06	西棟仕上表6(A3-06)に外壁 壁：磁器質タイル貼-Aとありますが、細目別内訳に記載がありません。タイル貼りではないのでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。
81		各棟残置部分の開口に設置する金属メッシュの仕様を教えてください。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 図A0-11特記仕様書(コンクリート再生材埋戻しに関する)4の「開口部には再生材が流出しないよう、金属メッシュを設置する。」は適用しません。
82		埋戻しに使用する工場再生材はRC40でよろしいでしょうか。	その通りです。
83	A0-19	工事完成敷地図(A09-19)及び細目別内訳97にあります、外構部分の砂利敷使用材の仕様を教えてください	砕石による簡易舗装を想定しています。現場コンクリート再生材は想定していません。
84	A0-13, 17	敷地断面図(1)・(3)解体前(A0-13・17)に、DL=36.0～38.0は土の埋戻しとすると記載がありますが、範囲と仕様をご教授下さい。	南、東、西病棟及びがん検診センター部分のDL=36.0～38.0の土の埋戻しは、本工事の対象外です。
85	A10-10	仮設計画図(参考図)(A10-10)には、重機寄付き部分の足場記載なく、建物高さまでしか記載がありませんが、壁タイル撤去等外装材の取り壊しや飛散防止のため、足場の設置や高さも考慮が必要かと思われませんが、足場の範囲と高さについて、ご教授下さい。	工事積算内訳書の通りです。
86	現場説明書	大型貨物車通行禁止で、警察と協議となっておりますが、見積上は、大型車使用を前提にしてよろしいでしょうか。	その通りです。 現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。(規制解除を前提としています。)
87		内訳書において、一式表示で別紙明細にも無いものについて、別紙明細の明示をお願い致します。設定条件が不明の場合、工事実施時において内訳明細書の仕様と数量差異は、どのように精算するのか御示し下さい。	一式表示で別紙明細にもないものに関する参考数量については、追加資料として別紙3-1及び別紙3-2を参照してください。 なお、工事における条件変更に関しては工事請負契約約款19条によります。
88		昨今、新型コロナウイルス・国際情勢等の影響により物価変動が生じております。物価変動が生じた際の精算方法を御示し下さい。	物価の変動に基づく請負代金額の変更については、工事請負契約約款第26条の規定に基づき適切に処理します。
89		電気工事の解体において、PCB等の残存は無いものとして見積して宜しいか御示し下さい。	その通りです。
90		既設インフラ設備の切り離し・盛替えは完了していると考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
91		N値・水位の数字がわかる資料をご教示下さい。	別紙1を参照してください。

92		近接道路インフラの有無がわかる資料があればご教示下さい。	横浜市行政地図情報システム等により確認をお願いします。
93		工事ステップ図は参考図として考え、記載されている仮囲い・ゲート・山留計画等は参考仮設と捉えてよろしいでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 既設(H=2m)と新たに設置する仮囲い(H=3m)が混在していますが、具体的な仮囲い計画は後続工事への引継ぎ計画をふまえて協議の上決定します。
94		参考図山留計画に示されている山留設置箇所下部には、インフラ等の障害は無い物と考えてよろしいでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。(地中障害物は想定していません)
95		汚染土壌は無い物と考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
96		病院内家具等の備品は撤去されているものと考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
97		当該敷地境界がわかる資料をご教示ください。	図面A0-12(敷地配置図)外周に一点鎖線で示しています。
98		北西側法面上部の駐車場はRC躯体と思われます。既存図をご教示ください。	図A9-01及び図A9-06左側の通りです。今回解体撤去工事の対象外です。
99		北西側法面上部の駐車場等工作物の存置範囲をご教示ください。	図A9-01及び図A9-06左側の通りです。
100		既存山留は存置されていないと考えてよろしいでしょうか。	その通りです。条件変更については工事請負契約約款19条によります。
101		南病棟東側の地下1階躯体と敷地境界との離隔についてわかる資料をご教示ください。	地下部分については、図面にて確認をお願いします。
102	A0-13~16, 19	A0-13~16敷地断面図とA0-19工事完成敷地図で最終地盤レベルが異なっています。A0-19工事完成敷地図を正とし、仮設矢板に囲まれた範囲は全て36.0と考えてよろしいでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 A0-13~16敷地断面図の通り、隣棟間の山留は残置した状態を正とします。
103	A0-19	仮設矢板を存置する範囲についてはA0-19工事完成敷地図を正と考えてよろしいでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 A0-13~16敷地断面図の通り、隣棟間の山留は残置した状態を正とします。
104	A0-11	発生するコンクリート塊を現場においてコンクリート再生材(RC-40相当)に加工し、地下部分の埋戻し材に使用すると記載がありますが、ダストを含むRC-40~0も同等と考えてよろしいでしょうか。	図A0-11(特記仕様書)3に記載の通り、RC-40の粒度分布の範囲内であることが必要です。 現場コンクリート再生材の使用は、資源の有効利用及び環境対策を目的としています。
105	A0-11 4. 残置地下躯体の確認・記録 積算内訳P.34他	水抜き穴あけ径300mmは、コア抜きと考えてよろしいですか。	その通りです。
106	A0-11 4. 残置地下躯体の確認・記録	水抜き穴の金属メッシュ設置の仕様について詳細のご指示をいただけますでしょうか。	現場説明書12(3)イ(工事積算内訳書を優先)によります。 図A0-11特記仕様書(コンクリート再生材埋戻しに関する)4の「開口部には再生材が流出しないよう、金属メッシュを設置する。」は適用しません。
107	特記仕様書P.5	PCB含有の処理は別途と考えますが、よろしいでしょうか。	その通りです。
108	積算内訳P.98	擁壁(緩和ケア北側)杭撤去において埋戻しとありますが、埋戻し材の指定はありますか。	杭引抜き後の埋戻し材は、流動化処理土を想定しています。

109	積算内訳 P. 100	地下オイルタンク杭撤去において埋戻しとありますが、埋戻し材の指定はありますでしょうか。	杭引抜き後の埋戻し材は、流動化処理土を想定しています。
110	積算内訳 P. 95 積算内訳 P. 191 A8-01	旧活性汚泥槽の仕上表に保温材に石綿含有と記載がありましたが、工事積算内訳書P95の壁吹付アスベスト除去に含まれておりますでしょうか。また、保温材といえば配管エルボ保温材が考えられますが、P191の給水配管撤去に含まれておりますでしょうか。	旧活性汚泥槽の仕上表に記載のある石綿含有保温材除去は、工事積算内訳書 P184 ④がん検診センター解体工事 配管アスベスト撤去（専用配管切断処理、特別管理型処分、配管径100～300）に含めて計上しています。
111	積算内訳 P. 160, 169, 178, 183 別紙明細 P. 71, 72, 88, 89, 106, 107, 124 A1・2-01 A3-06 A4-01	南・東病棟、西病棟、がん検診センターの仕上表にダクトパッキンに石綿含有と記載がありますが、ダクト撤去費はアスベスト撤去を含むと考えてよろしいでしょうか。 また各ダクト撤去の数量が記載されていますが、その内の一部がアスベスト撤去となりますでしょうか。	現場説明書12 (3) イ（工事積算内訳書を優先）によります。 ダクトパッキンのアスベスト撤去費はダクト撤去費とは別に、機械設備工事の配管アスベスト撤去（専用配管切断処理、特別管理型処分、配管径100～300）に含めて想定数量を計上しています。具体的には追加調査結果等をふまえ監督員との協議によります。
112	特記仕様書 P. 1	事務所、監督員事務所等は一定期間、既存建屋を使用できるものとして計画してよろしいですか。	工事に支障しない範囲で使用可能ですが、電気、給排水等の引き込みが必要になります。
113	積算内訳 P. 86 S7-04	既存杭切断、既存杭撤去の断面図には図示されていますが、杭伏図には図示されていません。全数撤去でよろしいでしょうか。	図S7-01及びS7-04の通り、DL=36.0より上部を切断、撤去し、DL=36.0より下部は残置します。
114	工事費内訳書 P. 4	指定処分費項目に（消費税10%）との記載がありますが、この項目だけ記載があるのは意味がありますでしょうか。	建設廃材指定処分費の単価が、あらかじめ消費税10%で割り返した金額であることを示しています。
115	特記仕様書 A0-09	ひ素・カドミウム含有石膏ボードがあった場合の処分費は別途でよろしいでしょうか。	その通りです。
116	特記仕様書 P. 1	煙突があると思われませんが、ダイオキシン類は含有されていない事として宜しいでしょうか、又調査・分析・撤去・処分は別途でよろしいでしょうか。	その通りです。 廃棄物焼却炉等用の煙突ではないため、ダイオキシン類の調査は行っておりません。
117	特記仕様書 P. 1	廃石綿等の特別管理産業廃棄物があった場合の撤去・処分は別途でよろしいでしょうか。	その通りです。 廃石綿等については、事前調査に基づき対応を見込んでいます。条件変更については工事請負契約約款19条に基づき処理します。
118	積算内訳 P. 132	摘要欄に蛍光灯器具撤去で再使用しないの表記があります。その下の欄には照明器具撤去、摘要欄が空欄となっています。記載がない場合は再使用するという事でよろしいでしょうか。	照明器具撤去は全て再使用しません。
119	特記仕様書 P. 1	大元の電源と給水の切り離しは別に費用を計上してよろしいでしょうか。	水道、ガスについてはメーター撤去済み、電気については引込管撤去済みです。引込管の撤去については本工事の対象外です。
120	A0-11	砂置換法による土の密度の測定方法はR1法でよろしいでしょうか。	図A0-11特記仕様書（コンクリート再生材埋戻しに関する）7に記載の通りです。

121	入札説明書 P.8 7. 入札及び開札 (1)、(4)	入札書の所定書式が見当たらないのですが所定書式でしょうか。 また、入札書への押印の必要があるかご教授下さい。	「横浜市医療局病院経営本部工事請負等競争入札参加要領」をご参照ください（別記様式1）。 押印の省略も可能です。省略した場合は、入札書に指示する通り「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載が必要です。 【掲載場所】横浜市トップページ>暮らし・総合>健康・医療>市立病院>入札・契約情報>入札・契約関係規程（医療局病院経営本部所管） https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/byoin/nyusatsu/honbukeiyakukitei.html
122	入札説明書 P.8 7. 入札及び開札 (1)、(4) P.8 7. (5)入札回数等	開札時の立会いはございますでしょうか。 また、再度の入札の場合の日時・時間等の詳細をご教示下さい。	開札時の立会は可能です。 開札をした結果、「入札説明書7(5)入札回数等」記載の再度入札を行う場合は、開札後ただちに開札会場で行います。 開札予定日時・場所 日時：令和4年4月18日 午前10時15分 場所：横浜市役所18階会議室 なみき16
123	総合評価落札方式実施要領書 入力シート2「配置予定技術者の施工経験」	配置予定技術者が従事した工事实績が民間の場合、実績の証明資料として、発注者との秘密保持契約により、図面、契約書等の写しの提出が不可能な場合、発注者が発行する施工証明書をもって証明資料として認めて頂けますでしょうか。	その通りです。
124	総合評価落札方式実施要領書 ■技術評価情報入力シート「配置予定技術者の施工経験」	配置予定技術者が従事した工事实績が民間の場合、従事役職の証明資料として、発注者との秘密保持契約により、図面、契約書等の写しの提出が不可能な場合、自社の代表、もしくは当工事の参加資格確認申請時の代表者が発行する施工証明書を持って証明資料として認めて頂けますでしょうか。	その通りです。
125	総合評価落札方式実施要領書 ■技術評価情報入力シート「配置予定技術者の施工経験」	配置予定技術者が従事した工事实績が民間の場合、従事役職の証明資料として、施工体系図の写しが用意出来ない場合、発注者が発行する施工実績および従事役職を証明する証明書をもって証明資料として認めて頂けますでしょうか。	その通りです。

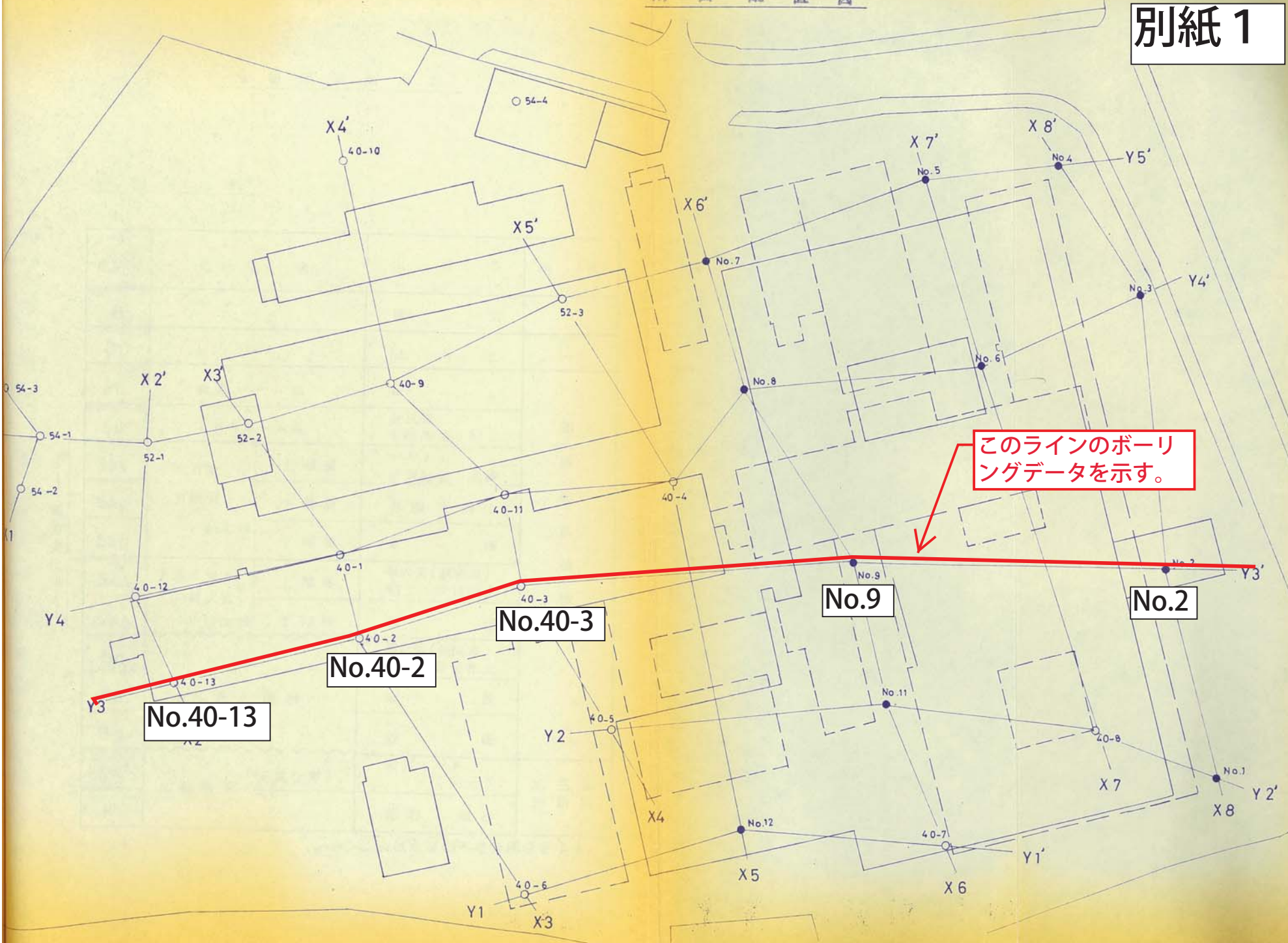
126	総合評価 落札 方式実施 要領書 ■技術評 価情報入 力シート 「配置予 定技術者 の施工経 験」	配置予定技術者が従事した工事实績が民間の場合、従事役職の証明資料として、施工体系図の写しが用意出来ない場合、自社の代表、もしくは当工事の参加資格確認申請時の代表者が発行する施工実績および従事役職を証明する証明書をもって証明資料として認めて頂けますでしょうか。	その通りです。
127	総合評価 落札 方式実施 要領書 ■技術評 価情報入 力シート 「配置予 定技術者 の施工経 験」	配置予定技術者が従事した証明資料として施工証明書を採用する場合、証明者による押印は必要でしょうか。	押印は省略できますが、その場合は当該書類に「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を必ず記載してください。また、記載事項について証明発行元に問い合わせる場合がありますのでご了承ください。
128	総合評価 落札 方式実施 要領書 ■技術評 価情報入 力シート 「配置予 定技術者 の施工経 験」	配置予定技術者の工事实績・従事役職の証明資料として施工証明書を採用する場合、発注者側の証明者は発注者の計画担当者名義でも宜しいでしょうか。認められる場合は、発注者の計画担当者の名刺のコピーを添付することで虚偽の証明書ではないと認めて頂けますでしょうか。	施工証明書による場合は、代表者名で発行されたものを提出してください。 (担当者情報の添付等を妨げるものではありません。)
129	A0-12	図A0-12敷地配置図内のレベル数値は、DLと考えて宜しいでしょうか。また、DLとT.P.（東京湾平均海面）との関係をご指示下さい。	平成26年度測量成果に基づくDL（data line 基準線）値を示しています。
130		敷地内の土質及び地下水位が不明です。柱状図等、土質及び地下水位が分かる資料をご提示下さい。	別紙1を参照してください。
131	A10-09	図A10-09解体工事工程表（参考図）において、全体工期27ヶ月とありますが、全体工期27ヶ月を短縮して、後続の基盤整備工事に引継ぎすることは可能でしょうか。ご指示下さい。	可能ですが、総合施工計画作成段階から監督員との協議が必要です。
132	A0-11	図A0-11特記仕様書に「解体前に、あらかじめ不純物は躯体から可能な限り除去しておく」と記載がありますが、工事積算内訳書ではウレタン断熱材・モルタル・ブロック等の記載がありません。ウレタン断熱材・モルタル・ブロック等、工事内訳書記載外の項目は無いものと考えてよろしいでしょうか。該当項目がある場合は該当範囲場所及び数量をご指示ください。	その通りです。
133	A0-19	図A0-19工事完成敷地図にあるシート [○] イ位置と敷地断面図解体後及び各棟地下解体工事中のシート [○] イ位置が異なります。工事完成敷地図を正として、解体工事中のシート [○] イは施工者の工事計画によって変更可能と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	現場説明書12（3）イ（工事積算内訳書を優先）によります。 A0-13～16敷地断面図の通り、隣棟間の山留は残置した状態を正とします。

134	A10-02～06	図A10-02～06解体工事ステップ図の棟別に計画されているシートは、解体工事工程表（参考図）によると設置時期がズレており、完全に閉じていませんが、地下水の止水の為でしょうか。ご指示下さい。	図A10-02～06解体工事ステップ図は、設計上の参考工事手順を示したものです。また、山留による地下水の止水は想定していません。
135	A10-02～06	図A10-02～06解体工事ステップ図の棟別に計画されているシートは、地下解体工事着手前に設置しなければならないのでしょうか。地下解体中のアルカリ水流出防止の為でしょうか。ご指示下さい。	図A10-02～06解体工事ステップ図は、設計上の参考工事手順を示したものです。また、山留によるアルカリ水の流出防止は想定していません。
136	A0-09	図A0-09特記仕様書2仮設工事の①騒音・粉塵対策 防音シート・養生シートに○、防音パネルが※印となっていますが、工事積算内訳書では防音パネルとして計上されております。防音パネルを正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	現場説明書12(3)イ（工事積算内訳書を優先）によります。
137	A0-11	図A0-11特記仕様書において、「残置する躯体外周に径300mmの水抜き穴を削孔する」とありますが、径300mm以上相当であれば、真円でなくても可と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	現場説明書12(3)イ（工事積算内訳書を優先）によります。 具体的な施工方法は監督員との協議によります。
138		インフラ（給排水、電気、ガス等）の切り離し区分は、敷地内での止栓と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	水道、ガスについてはメーター撤去済み、電気については引込管撤去済みです。引込管の撤去については本工事の対象外です。
139	A0-10	図A0-10特記仕様書のアスベスト除去方法として、「集塵装置付き超高压水洗工法（100MPa以上）・同時吸引式」とありますが、集塵装置付きディスクグラインダーケレン工法での除去も可と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	図A0-10特記仕様書（アスベスト除去）に記載の通りです。
140	A10-04	図A10-04解体工事ステップ図4において、「●バス停の仮移設」と記載がありますが、工事積算内訳書に記載がなく、詳細が不明です。別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事に含む場合は詳細、もしくは指示金額をご提示下さい。	その通りです。 バス事業者との事前協議により、仮設バス停の標識等はバス事業者が設置予定ですが、詳細は改めて協議が必要です。
141		別紙明細一覧表（参考図書）において、P4. 5. 10他に建設廃材指定処分費の適用欄に「南本牧廃棄物最終処理場安定型（消費税10%）」と記載がありますが、工事積算内訳書P. 1では工事価格に消費税等相当額の記載欄がございます。別紙明細の「（消費税10%）」は誤記と考えて宜しいでしょうか。適用が正の場合はどの様に計上すれば宜しいでしょうか。詳細をご指示下さい。	建設廃材指定処分費の単価は、あらかじめ消費税率10%で割り返した金額となっています。
142		共通費算出の為の工期をご教示願います。	本工事は解体工事であり新営工事等には該当しません。共通費は適宜必要な金額を計上してください。
143	A10-06	図A10-06解体工事ステップ図で、旧活性汚泥槽の撤去をこの時期に実施している理由は何でしょうか。	旧活性汚泥槽は北側道路に近接し、道路との高低差もあるため、緩和ケア病棟などの解体を先行させています。
144	A10-01～01, 11	図A10-01～11は、全て参考図であり指定仮設はないものと考えてよろしいでしょうか。	その通りです。 ただし、仮囲いなど一部の仮設は、後続工事への引継ぎを計画しているので監督員との協議が必要です。

145	<p>【総合評価落札方式実施要領書（別表）評価項目と評価基準及び配点】に定められた「市内経済への貢献」について、複数の一次下請企業同士が共同企業体を結成し、市内中小企業がその共同企業体の代表構成員又は構成員になっている場合、市内企業構成比率分の金額を、総合評価ガイドライン2021年4月版P. 46記載の[市内中小企業への一次下請金額]に算入して良いという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>「横浜市総合評価落札方式ガイドライン2021年4月版」P17及びP46の通り、共同企業体の全構成員からの一次下請金額を対象に、[市内中小企業への一次下請金額] ÷ [一次下請全体額]の算定方法による目標値を評価します。</p>
146	<p>総合評価落札方式実施要領書（別表）評価項目と評価基準及び配点に定められた「配置予定技術者の施工経験」の評価内容に記載のある地上5階建以上の建物解体工事について、構造種別は問いませんでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>

断面配置図

別紙 1



このラインのボーリングデータを示す。

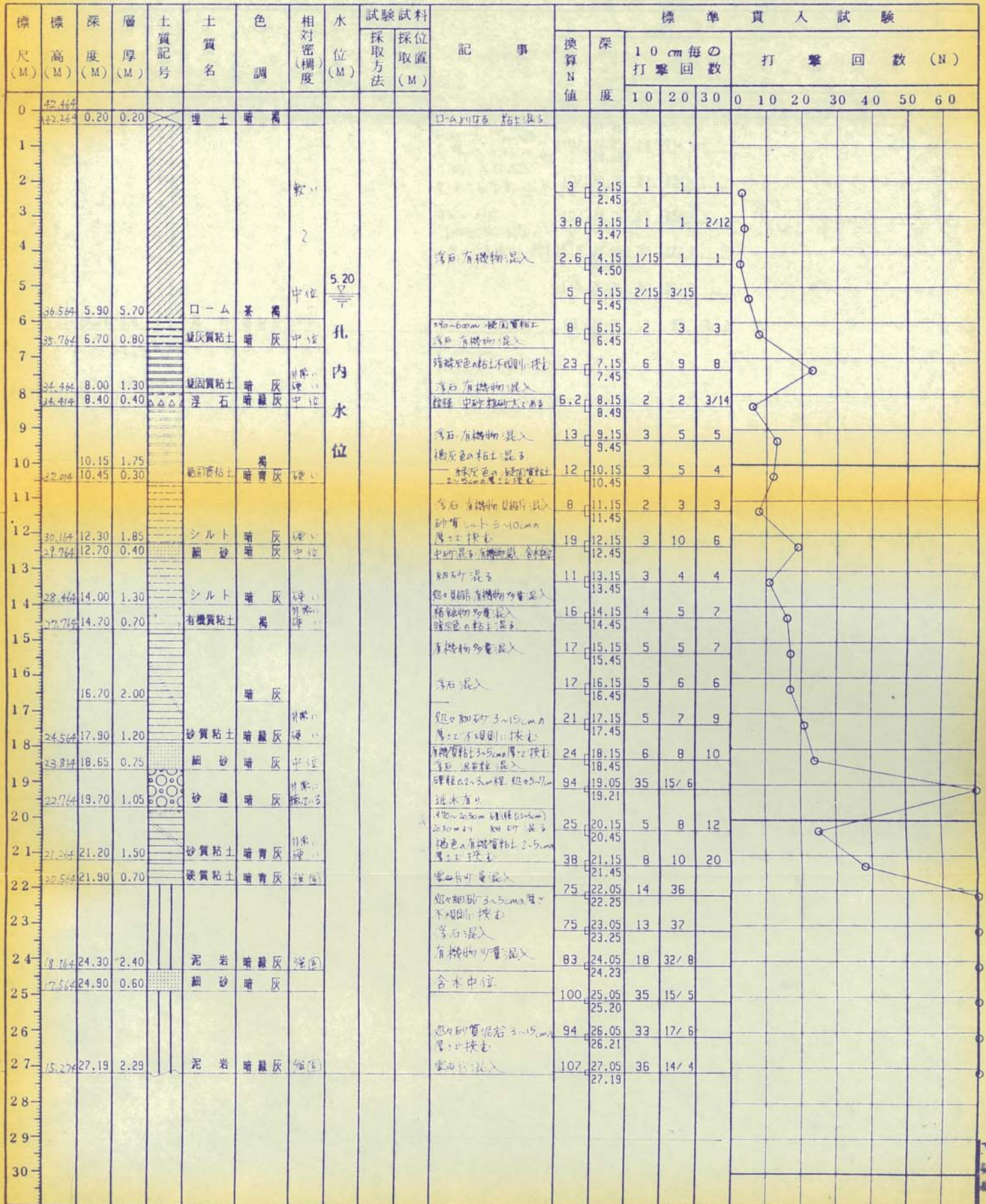
土質柱状断面図

No.2

件名	横浜市立市民病院再整備工事に伴う地質調査			
調査場所	保土ヶ谷区岡沢町56番地	層	No. 2 孔	
試験機名	S. R. L. - 100	試験深度	27M19	着手
試験採取方法	レイモンド・サンプナー	試験孔径	66 M.M.	完成
				3月8日
				3月9日

調査技術員	
担当	ツルミ技術株式会社
調査番号	22—218

試験採取方法の記号
 (記号右の数字は試料番号)
 ○1-1 乱さない試料
 ●1-2 貫入試験による試料
 ●1-3 コア試料



別紙 2

この資料は参考図書であり、契約事項として条件明示したものではありません。

異物混入処理

公表単価						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
異物混入処理	現場コンクリート再生材 150m3毎	1	回	27,000	27,000	

水替費

公表単価						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水替費	南病棟 7ヶ月	2	か所	1,760,000	3,520,000	
水替費	東病棟 6ヶ月	2	か所	1,520,000	3,040,000	
水替費	西病棟 5ヶ月	2	か所	1,290,000	2,580,000	
水替費	がん検診センター 3ヶ月	2	か所	811,000	1,622,000	

別紙明細一覧表・追加分（参考図書）

工事名：旧横浜市立市民病院解体工事

【注意事項】

この資料は、工事積算内訳書の細目別内訳のうち、別紙明細書を作成し一式で記載した行について、その内容を一覧としたものです。

この資料は参考資料であり、契約事項として条件明示したものではありません。

①外構解体工事		外構解体工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
中基礎とりこわし	地業共 集積共	1	式			
地業とりこわし	機械 集積・積み込み共	0.67	m ³			
コンクリートとりこわし	RC造 地下部 圧砕機 標準	1.78	m ³			
計						

機械設備工事 別紙明細

①南病棟解体工事		南病棟解体工事		機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋内消火栓設備撤去	機器類, 制御盤類, 配管類 図面番号M1・2・3-16, 18~28 東棟、西棟を含む	1	式			
屋内消火栓設備撤去	南棟					
屋内消火栓ポンプ撤去	100φ×750L/min×80M×18.5kw 始動盤, 呼水槽:100L	1	台			
消火用補給水槽撤去	15m ³	1	基			
屋内消火栓箱撤去 総合盤型	弁40A, 弁40A15M×2	23	組			
屋内消火栓箱撤去 総合盤型	弁40A, 弁40A15M×2	1	組			
放水口格納箱撤去 単口型	弁65A	9	組			
屋内消火栓箱撤去 総合盤型 専用栓併設	弁65A, 40A, 弁40A15M×2	1	組			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)15A 屋内一般	7	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)20A 屋内一般	7	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)25A 屋内一般	2	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)40A 屋内一般	49	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)50A 屋内一般	138	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)65A 屋内一般	187	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)80A 屋内一般	1	m			

①南病棟解体工事		南病棟解体工事		機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)100A 屋内一般	199	m			
連結送水配管撤去	SGP(白)25A 屋内一般	4	m			
連結送水配管撤去	SGP(白)65A 屋内一般	33	m			
連結送水配管撤去	SGP(白)100A 屋内一般	73	m			
連結送水配管撤去	SGP(白)150A 屋内一般	66	m			
屋内消火栓設備撤去	東棟					
屋内消火栓箱撤去 総合盤型	弁40A, ホ-ス40A15M×2	20	組			
放水口格納箱撤去 単口型	弁65A	1	組			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)15A 屋内一般	5	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)20A 屋内一般	5	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)25A 屋内一般	1	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)40A 屋内一般	34	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)50A 屋内一般	95	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)65A 屋内一般	129	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)80A 屋内一般	1	m			

機械設備工事 別紙明細

①南病棟解体工事		南病棟解体工事		機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)100A 屋内一般	137	m			
連結送水配管撤去	SGP(白)25A 屋内一般	3	m			
連結送水配管撤去	SGP(白)65A 屋内一般	23	m			
連結送水配管撤去	SGP(白)100A 屋内一般	96	m			
屋内消火栓設備撤去	西棟					
屋内消火栓箱撤去 (総合盤型)	弁40A×1, ホ-ス40A 15m×2, ノズル×1	14	組			
放水口格納箱撤去 (単口型)	弁65A×1	6	組			
屋内消火栓箱撤去 (総合盤型, 専用栓併設)	弁65A×1・40A×1, ホ-ス40A 15m×1, ノズル×1	2	組			
屋内消火栓箱撤去 (総合盤型)	弁40A×1, ホ-ス40A 15m×2, ノズル×1	1	組			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)65A 屋内一般	14	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)100A 屋内一般	2	m			
計						
屋内消火栓設備搬出費	機器類、制御盤類、配管類 図面番号M1・2・3-16、18~28 東棟、西棟を含む	1	式			
屋内消火栓設備搬出費	南棟					

①南病棟解体工事		南病棟解体工事			機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
屋内消火栓ポンプ 搬出費	容積品 400kg/m3未満	1	台				
消火用補給水槽 15m3 搬出費	容積品 200kg/m3未満	1	基				
計							
スプリンクラー設備 撤去	機器類、制御盤類、配管類 図面番号M1・2・3-15、18～28 東棟、西棟を含む	1	式				
スプリンクラー設備 撤去	南棟						
スプリンクラーポンプ 撤去	125φ×1800L/min×85M×45kw 呼水槽:150L	1	台				
始動盤撤去		1	面				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)15A 屋内一般	7	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)20A 屋内一般	7	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)25A 屋内一般	5,033	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)32A 屋内一般	515	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)40A 屋内一般	429	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)50A 屋内一般	555	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)65A 屋内一般	170	m				

機械設備工事 別紙明細

①南病棟解体工事		南病棟解体工事			機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)80A 屋内一般	170	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)100A 屋内一般	229	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)125A 屋内一般	876	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)150A 屋内一般	13	m				
スプリンクラー設備 撤去	東棟						
末端試験装置撤去	25A	1	組				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)15A 屋内一般	5	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)20A 屋内一般	5	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)25A 屋内一般	3,473	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)32A 屋内一般	355	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)40A 屋内一般	296	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)50A 屋内一般	383	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)65A 屋内一般	117	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)80A 屋内一般	117	m				
スプリンクラー配管 撤去	SGP(白)100A 屋内一般	158	m				

①南病棟解体工事		南病棟解体工事		機器、器具撤去			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
スプ リンター配管 撤去	SGP(白)125A 屋内一般	613	m				
スプ リンター設備 撤去	西棟						
末端試験装置 撤去	25A	8	個				
スプ リンター配管 撤去	SGP(白)25A 屋内一般	3,680	m				
スプ リンター配管 撤去	SGP(白)32A 屋内一般	227	m				
スプ リンター配管 撤去	SGP(白)40A 屋内一般	316	m				
スプ リンター配管 撤去	SGP(白)50A 屋内一般	423	m				
スプ リンター配管 撤去	SGP(白)65A 屋内一般	209	m				
スプ リンター配管 撤去	SGP(白)80A 屋内一般	104	m				
スプ リンター配管 撤去	SGP(白)100A 屋内一般	451	m				
計							
スプ リンター設備 搬出費	機器類、制御盤類、配管類 図面番号M1・2・3-15、18~28 東棟、西棟を含む	1	式				
スプ リンター設備 搬出費	南棟						
スプ リンターポンプ 搬出費	容積品 400kg/m3未満	1	台				

機械設備工事 別紙明細

①南病棟解体工事		南病棟解体工事		機器、器具撤去			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
始動盤 搬出費	容積品 600kg/m3未満	1	台				
計							
ハロンガス消火設備 撤去	消火ユニット、制御盤類、配管類 (ハロンボンベ15本を含む) 図面番号M1・2・3-17 東棟を含む	1	式				
ハロンガス消火設備 撤去	南棟						
ハロンガス消火ユニット 撤去	HG-1 貯蔵ユニット	1	台				
ハロンガス制御盤 撤去		1	面				
計							
ハロンガス消火設備 搬出費	消火ユニット、制御盤類、配管類 (ハロンボンベ15本を含む) 図面番号M1・2・3-17 東棟を含む	1	式				
ハロンガス消火設備 搬出費	南棟						
搬出費(撤去用)	複数搬出 500kg/m3未満	1.5	t				
搬出費(撤去用)	複数搬出 400kg/m3未満	0.23	t				
計							

①南病棟解体工事		南病棟解体工事		機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
泡消火設備撤去	機器類、制御盤類、配管類 図面番号M1・2・3-18~19、M2-20 東棟を含む（消火剤含む）	1	式			
泡消火設備撤去	南棟					
泡消火ポンプ撤去	FP-1 ポンプユニット 100φ×890L×77m×18.5kw	1	台			
泡消火配管撤去	SGP(白)15A 屋内一般	7	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)20A 屋内一般	7	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)25A 屋内一般	13	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)40A 屋内一般	7	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)50A 屋内一般	7	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)65A 屋内一般	7	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)100A 屋内一般	91	m			
泡消火設備撤去	東棟					
泡原液槽撤去	300L	1	組			
泡消火配管撤去	SGP(白)15A 屋内一般	5	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)20A 屋内一般	5	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)25A 屋内一般	9	m			

機械設備工事 別紙明細

①南病棟解体工事		南病棟解体工事		機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
泡消火配管撤去	SGP(白)40A 屋内一般	5	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)50A 屋内一般	5	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)65A 屋内一般	5	m			
泡消火配管撤去	SGP(白)100A 屋内一般	63	m			
計						
泡消火設備撤出費	機器類、制御盤類、配管類 図面番号M1・2・3-18~19、M2-20 東棟を含む（消火剤含む）	1	式			
泡消火設備撤出費	南棟					
FP-1 泡消火ポンプ撤出費	容積品 300kg/m3未満	1	式			
泡消火設備撤出費	東棟					
泡原液槽撤出費	容積品 300kg/m3未満	1	組			
計						
粉末消火設備撤去	機器類、制御盤類、配管類 (消火剤含む) 図面番号M1-02	1	式			
粉末消火設備撤去	南棟					

①南病棟解体工事		南病棟解体工事		機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
粉末消火ユニット撤去	PF-1 粉末消火ユニット 6.5kg×7、6.5kg×3、3.0kg×1	1	台			
粉末消火ユニット撤去	PF-2 粉末消火ユニット 6.5kg×2、3.0kg×1	1	台			
粉末消火ユニット撤去	PF-3 粉末消火ユニット 6.5kg×1	1	台			
粉末消火配管撤去	銅管 8×10φ 屋内一般	140	m			
計						
粉末消火設備搬出費	機器類、制御盤類、配管類 (消火剤含む) 図面番号M1-02	1	式			
粉末消火設備搬出費	南棟					
PF-1 粉末消火ユニット搬出費	容積品 300kg/m3未満	1	台			
計						

機械設備工事 別紙明細

③西病棟解体工事		西病棟解体工事		機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ハロンガス消火設備撤去	機器類、操作盤、配管類 図面番号M3-15-2 M1・2・3-18~21	1	式			
ハロンガス制御盤撤去		1	面			
高圧蒸気配管撤去	STPG 25A 屋内一般	33	m			
高圧蒸気配管撤去	STPG 32A 屋内一般	33	m			
高圧蒸気配管撤去	STPG 40A 屋内一般	53	m			
高圧蒸気配管撤去	STPG 50A 屋内一般	38	m			
計						
ハロンガス消火設備搬出費	機器類、操作盤、配管類 図面番号M3-15-2 M1・2・3-18~21	1	式			
搬出費(撤去用)	複数搬出 400kg/m3未満	0.23	t			
計						

④がん検診センター解体工事		がん検診センター解体工事		機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋内消火栓設備撤去	機器類、盤類、配管類 図面番号M-16~22	1	式			
屋内消火栓設備撤去	がん検診センター					
消火栓ポンプ撤去	P-31 ターボポンプ片吸込ユニット型 80φ×450L/min×70m×11kw	1	台			
消火栓用高置水槽撤去	P-29 角型鋼板製塩ビコーティング 有効 1m3 1000×1000×1500H	1	基			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)15A 屋内一般	2	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)20A 屋内一般	2	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)25A 屋内一般	1	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)40A 屋内一般	12	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)50A 屋内一般	35	m			
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)65A 屋内一般	141	m			
計						
屋内消火栓設備搬出費	機器類、盤類、配管類 図面番号M-16~22	1	式			
屋内消火栓設備搬出費	がん検診センター					
P-31 消火栓ポンプ搬出費	容積品 300kg/m3未満	1	台			

機械設備工事 別紙明細

④がん検診センター解体工事		がん検診センター解体工事		機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
P-29 消火栓用高置水槽搬出費	容積品 300kg/m3未満	1	基			
計						
スプリンクラー設備撤去	機器類、盤類、配管類 図面番号M-16・17	1	式			
スプリンクラー設備撤去	がん検診センター					
スプリンクラーポンプ撤去	P-32 ターボポンプ片吸込ユニット型 100φ×900L/min×80m×15kw	1	台			
同上用圧力槽撤去	P-33 容量 100L 300φ×1000L	1	基			
スプリンクラー配管撤去	SGP(白)15A 屋内一般	2	m			
スプリンクラー配管撤去	SGP(白)20A 屋内一般	2	m			
スプリンクラー配管撤去	SGP(白)25A 屋内一般	1,258	m			
スプリンクラー配管撤去	SGP(白)32A 屋内一般	129	m			
スプリンクラー配管撤去	SGP(白)40A 屋内一般	107	m			
スプリンクラー配管撤去	SGP(白)50A 屋内一般	139	m			
スプリンクラー配管撤去	SGP(白)65A 屋内一般	43	m			
スプリンクラー配管撤去	SGP(白)80A 屋内一般	43	m			

④がん検診センター解体工事		がん検診センター解体工事			機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
スプリンクラー配管撤去	SGP(白)100A 屋内一般	315	m				
計							
スプリンクラー設備撤出費	機器類、盤類、配管類 図面番号M-16・17	1	式				
スプリンクラー設備撤出費	がん検診センター						
P-32 スプリンクラーポンプ撤出費	容積品 300kg/m3未満	1	台				
計							

機械設備工事 別紙明細

⑤緩和ケア病棟解体工事		緩和ケア病棟解体工事			機器、器具撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
屋内消火栓設備撤去撤出費	器具類、配管類 図面番号M5-15~18	1	式				
屋内消火栓配管撤去	SGP(白)50A 屋内一般	39	m				
計							
採水口設備撤去撤出費	採水口配管、採水口 図面番号M5-15、16	1	式				
採水口配管撤去	SGP-VD 100A 地中	14	m				
計							

別紙明細一覧表・公表単価分（参考図書）

工事名：旧横浜市立市民病院解体工事

【注意事項】

この資料は、工事積算内訳書の細目別内訳のうち、別紙明細書を作成し一式で記載した行について、その内容を一覧としたものです。

この資料は参考資料であり、契約事項として条件明示したものではありません。

■自動制御設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機械設備工事	①南病棟解体工事 南病棟解体工事 機器、器具撤去					
自動制御設備撤去	機器類・盤類 図面番号M1・2・3-77~85 東棟、西棟を含む	1	式			
自動制御設備	処分含む	1	式			
機械設備工事	④がん検診センター解体工事 がん検診センター解体工事 機器、器具撤去					
自動制御設備撤去	機器類・盤類類 図面番号M4-51~55	1	式			
自動制御設備	処分含む	1	式			
機械設備工事	⑤緩和ケア病棟解体工事 緩和ケア病棟解体工事 機器、器具撤去					
自動制御設備撤去	機器類・盤類類 図面番号M5-12~13	1	式			
自動制御設備	処分含む	1	式			

機械設備工事 別紙明細

■中央監視設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機械設備工事	①南病棟解体工事 南病棟解体工事 機器、器具撤去					
中央監視設備撤去	機器類・盤類 図面番号M1・2・3-86~97 東棟、西棟を含む	1	式			
RS盤	RS-B2-3 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-B1-4 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-1-4 壁掛型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-2-2 壁掛型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-3-3 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-4-2 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-5-2 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-P-2 壁掛型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-B2-4 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-B3-1 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-B3-2 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-B3-3 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-B3-4 自立型 処分含む	1	か所			

■中央監視設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
RS盤	RS-B1-1 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-1-1 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-2-1 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-3-1 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-4-1 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-6-1 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-8-1 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-P-1 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-B3-5 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-B2-1 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-B2-2 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-1-3 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-1-4 壁掛型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-3-2 自立型 処分含む	1	か所			
RS盤	RS-5-1 自立型 処分含む	1	か所			

機械設備工事 別紙明細

■医療ガス設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機械設備工事	①南病棟解体工事 南病棟解体工事 機器、器具撤去					
医療ガス設備 撤去	機器類、操作盤、配管類 図面番号M1・2・3-29～39 M1-11, 12	1	式			
コンプレッサー	15.0kw 処分含む	2	か所			
アフタークーラー	処分含む	1	か所			
空気槽	1,240L 処分含む	1	か所			
エアドライヤー	処分含む	1	か所			
フィルターユニット	処分含む	1	か所			
ポンプ	5.5kw 処分含む	2	か所			
補給水槽	処分含む	1	か所			
レシーバータンク	1,000L 処分含む	1	か所			
操作盤	処分含む	1	か所			
【配管類】						
医療ガス吸引	配管用炭素鋼鋼管 15A	681	m			
医療ガス吸引	配管用炭素鋼鋼管 20A	283	m			
医療ガス吸引	配管用炭素鋼鋼管 25A	103	m			

■医療ガス設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
医療ガス吸引	配管用炭素鋼鋼管 32A	209	m			
医療ガス吸引	配管用炭素鋼鋼管 40A	108	m			
医療ガス吸引	配管用炭素鋼鋼管 50A	58	m			
医療ガス吸引	配管用炭素鋼鋼管 65A	55	m			
医療ガス吸引	配管用炭素鋼鋼管 100A	51	m			
医療ガス吸引	配管用炭素鋼鋼管 125A	73	m			
医療ガス吸引	銅管(M) 10CU	472	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 10CU	2,156	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 15CU	184	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 20CU	288	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 25CU	255	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 40CU	25	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 50CU	142	m			
医療ガス笑気	銅管(M) 10CU	709	m			
医療ガス笑気	銅管(M) 15CU	25	m			

機械設備工事 別紙明細

■医療ガス設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
医療ガス笑気	銅管(M) 20CU	71	m			
医療ガス圧縮空気	銅管(M) 10CU	803	m			
医療ガス圧縮空気	銅管(M) 15CU	118	m			
医療ガス圧縮空気	銅管(M) 20CU	596	m			
医療ガス圧縮空気	銅管(M) 25CU	37	m			
医療ガス圧縮空気	銅管(M) 32CU	21	m			
医療ガス窒素	銅管(M) 10CU	24	m			
医療ガス窒素	銅管(M) 15CU	128	m			
医療ガス窒素	銅管(M) 20CU	32	m			
医療ガス窒素	銅管(M) 32CU	127	m			
医療ガス余剰笑気 ガス排出	銅管(M) 10CU	339	m			
医療ガス余剰笑気 ガス排出	銅管(M) 20CU	339	m			
機械設備工事	◎東病棟解体工事 東病棟解体工事 機器、器具撤去					
医療ガス設備 撤去	機器類、操作盤、配管類 図面番号M2-21 M1・2・3-30～39 東棟部分	1	式			

■医療ガス設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配管類	配管数量は図面より	1	式			
機械設備工事	㊦西病棟解体工事 西病棟解体工事 機器、器具撤去					
医療ガス設備撤去	機器類、操作盤、配管類 図面番号M3-17 M1・2・3-30～39	1	式			
レシーバタンク	300L 処分含む	1	か所			
吸引ポンプ	0.75kW 処分含む	1	か所			
排気殺菌筒	処分含む	1	か所			
アフタークーラー	処分含む	2	か所			
エアドライヤー	処分含む	1	か所			
コンプレッサー	3.7kW 処分含む	2	か所			
フィルター	処分含む	4	か所			
【配管類】						
医療ガス吸引	銅管(M) 10CU	50	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 10CU	1,645	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 16CU	120	m			

機械設備工事 別紙明細

■医療ガス設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
医療ガス酸素	銅管(M) 20CU	195	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 25CU	155	m			
医療ガス酸素	銅管(M) 32CU	15	m			
医療ガス圧縮空気	銅管(M) 10CU	830	m			
医療ガス圧縮空気	銅管(M) 16CU	115	m			
医療ガス圧縮空気	銅管(M) 20CU	320	m			
医療ガス圧縮空気	銅管(M) 25CU	85	m			
医療ガス吸引	銅管(M) 10CU	360	m			
機械設備工事	㊧がん検診センター解体工事 がん検診センター解体工事 機器、器具撤去					
医療ガス設備撤去	機器類、盤類、配管類 図面番号M-4-23～25	1	式			
配管類	配管数量は図面より	1	式			
機械設備工事	㊨緩和ケア病棟解体工事 緩和ケア病棟解体工事 機器、器具撤去					
医療ガス設備撤去	機器類・盤類、配管類 図面番号M5-20～25	1	式			

■医療ガス設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
吸引ポンプ	水封式 1.5kW 処分含む	2	か所			
レシーバタンク	内容量 300L 処分含む	1	か所			
吸引フィルター	処分含む	2	か所			
吸引ポンプ 操作盤	処分含む	1	か所			
バキュームスイッチユニット	VS×3、0L×2 処分含む	1	か所			
配管類	配管数量は図面より	1	式			

機械設備工事 別紙明細

■RI排水処理設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機械設備工事	①南病棟解体工事 南病棟解体工事 機器、器具撤去					
RI排水処理設備 撤去	機器類、浄化槽、モーター類、配管類他 図面番号M1-02	1	式			
排水ポンプ	RIP-1~8 50φ×220L×9.5m×0.75 処分含む	8	か所			
浄化槽	C-1,2 10人槽 FRP製 処分含む	2	か所			
機械設備工事	④がん検診センター解体工事 がん検診センター解体工事 機器、器具撤去					
RI排水処理設備 撤去	機器類、装置類他 図面番号M4-03(機器表)	1	式			
RI浄化槽	処理人員 10人槽 処理能力 90ppm 処分含む	1	か所			
排水ポンプ □	自吸式ポンプ 50φ×200L/min×15m×1.5kw 処分含む	2	か所			
槽用 排水水中ポンプ	水中ブレードレスポンプ 50φ×50L/min×10m×0.75kw 処分含む	2	か所			
排水ポンプ	水中ポンプ 50φ×200L/min×10m×0.75kw 処分含む	2	か所			
排水ポンプ	水中ポンプ 50φ×200L/min×10m×0.75kw 処分含む	2	か所			

■排水処理処理設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機械設備工事	㊦西病棟解体工事 西病棟解体工事 機器、器具撤去					
排水処理設備撤去	機器類、盤類、配管類 図面番号M3-19	1	式			
破砕機	FC30製3A冠水型 12m ³ /h 処分含む	1	か所			
原水槽	現地組立高耐蝕FRP製 処分含む	1	か所			
クランプ 手摺	SUS304製 現地製作 処分含む	1	か所			
破砕機	FC30製3A冠水型 12m ³ /h 処分含む	1	か所			
原水ポンプ	ボムテックス陸上ポンプ 処分含む	2	か所			
放流ポンプ	ボムテックス陸上ポンプ 処分含む	2	か所			
消毒槽攪拌機	堅型攪拌機接液部SS+ゴムライニング 処分含む	1	か所			
PH計	pH支持調節計 処分含む	1	か所			
ORP計	ORP指示調節計 処分含む	1	か所			
中和剤注入ポンプ	ダイヤフラム式定量注入ポンプ 処分含む	1	か所			
消毒剤注入ポンプ	ダイヤフラム式定量注入ポンプ 処分含む	1	か所			
中和剤タンク	PE製 角型 200Lタンク 処分含む	1	か所			
消毒剤タンク	PE製 角型 200Lタンク 処分含む	1	か所			

機械設備工事 別紙明細

■排水処理処理設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
電動二方弁	PVC製 40A 処分含む	1	か所			
PVC製 40A	屋内壁掛型 処分含む	1	か所			
原水槽・消毒反応	現地組立FRP製二槽一体型 処分含む	1	か所			
HEPAネット	SS製 フィルター-SPV-80 処分含む	1	か所			
湧水用水中ポンプ	雑排水用水中ポンプ 40A 処分含む	1	か所			

■医療器具設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機械設備工事	①南病棟解体工事 南病棟解体工事 機器、器具撤去					
医療器具設備 撤去	機器類他 図面番号M1-03 東棟含む	1	式			
高圧蒸気滅菌装置	パルス方式 処分含む	3	か所			
高圧蒸気滅菌装置	パルス方式 処分含む	2	か所			
小型高圧蒸気滅菌装置	パルス方式 処分含む	1	か所			
小型高圧蒸気滅菌装置	パルス方式 処分含む	1	か所			
便器消毒器	SUS製 全自動型 処分含む	8	か所			
壁掛装置	付属品共 処分含む	2	か所			
機械設備工事	②西病棟解体工事 西病棟解体工事 機器、器具撤去					
医療機器設備 撤去	機器類、盤類 図面番号M3-04	1	式			
高圧蒸気滅菌装置	AT-1W 処分含む	2	か所			
高圧蒸気滅菌装置	AT-1S 処分含む	1	か所			
高圧蒸気滅菌装置	AT-2 処分含む	1	か所			
酸化エフェクタ滅菌装置	AT-3 処分含む	1	か所			

機械設備工事 別紙明細

■医療器具設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
便器洗浄消毒器	AT-4 処分含む	6	か所			

■プレハブ冷蔵庫設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機械設備工事	①南病棟解体工事 南病棟解体工事 機器、器具撤去					
プレハブ冷蔵庫設備撤去	機器類他、フロンガス処分(回収・運搬・破壊) 図面番号M1-02	1	式			
冷凍冷蔵庫	RU-1 能力:4,800kcal 処分含む	1	か所			
冷凍冷蔵庫	RU-2 能力:1,900kcal 処分含む	1	か所			
ユニットクーラー	CU-1,2 天井型ユニットクーラー 能力:1,450kcal 処分含む	2	か所			
ユニットクーラー	CU-3 天井型ユニットクーラー 能力:2,115kcal 処分含む	1	か所			
冷却塔	CT-1 能力:5.0冷凍ト 処分含む	1	か所			
冷却水ポンプ	循環ポンプ 32φ×65L×10m×0.4kw 処分含む	1	か所			

機械設備工事 別紙明細

■自走式搬送機設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機械設備工事	①南病棟解体工事 南病棟解体工事 機器、器具撤去					
自走式搬送機設備撤去	機器類、軌条部、制御部、配管類 図面番号M1・2・3-98~109 東棟、西棟、がん検診含む	1	式			
【自走式搬送機設備】						
軌条部	直線軌条235m 処分含む	1	式			
機器部	搬送台車10台 処分含む	1	式			
制御部	整流器(40A)4台 処分含む	1	式			
【気送管設備】						
管路部	直管110φ×5.0m 100本 処分含む	1	式			
ステーション部	ボックス20台 処分含む	1	式			
送風部	チホブロー(2.2kw)2台 処分含む	1	式			
制御部	運航監視盤2面 配電盤1面 処分含む	1	式			
気送子	処分含む	1	式			